

＜第11節終了時点順位表＞

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	駒澤大学	8	0	3	28	11	+17	27
2	筑波大学	8	2	1	26	12	+14	25
3	国士館大学	6	3	2	22	14	+8	20
4	東京学芸大学	5	3	3	14	11	+3	18
5	亜細亜大学	3	7	1	11	28	-17	10
6	日本大学	2	6	3	7	12	-5	9
7	中央大学	1	5	5	7	13	-6	8
8	順天堂大学	2	9	0	13	27	-14	6

★得点ランキング★

10ゴール	鈴木孝明(筑波大)
7ゴール	赤嶺真吾(駒大)
6ゴール	原一樹(駒大)
	山崎雅人(国士大)
5ゴール	町田多聞(筑波大)
	岩田耕併(亜大)
	ほか2名

★アシストランキング★

7アシスト	養父雅仁(国士大)
5アシスト	藤本淳吾(筑波大)
4アシスト	兵働昭弘(筑波大)
	松浦 淳(東学大)
	橋本早十(駒大)
3アシスト	中田洋介(駒大)
	ほか2名



攻撃の要である中後(右)が出場停止から復帰。駒大の攻撃はリズムを取り戻した。連覇へ向けて必要不可欠な存在だ

MAN OF THE MATCH

中田洋介(4年)

「どうしても勝ち点3が欲しかった」。貴重な先制点と亜大をつきはなす3点目を決め、自らの手で勝ち点3を引き寄せた。1点目、3点目ともにアシストは橋本で、二人のコンビネーションは抜群だ。



10月6日 14:10 高崎市菅浜川陸上競技場

駒大 3(1-1) 1 亜大 (5位・10)

得点者(アシスト)

- 【駒】 15分: 中田洋介 3(橋本早十 3)
- 【亜】 31分: 奥山卓郎 1
- 【駒】 53分: 原一樹 6
- 【駒】 88分: 中田洋介 4(橋本早十 4)

KOMAZAWA	AJIA
GK④牧野利昭(2)	GK④山本 俊(4)
DF④小林 亮(3)	DF⑤葛野泰祐(2)
DF⑤鈴木祐輔(3)	(78分③古澤俊哉(4))
DF⑥廣井友信(1)	DF⑦塩沢 順(2)
DF③筑城和人(1)	DF⑦鶴田 純(2)
MF⑩大澤陽介(3)	DF②高橋佑次(4)
(89分②中嶋祐太(3))	MF⑥貞安雅昭(4)
MF⑩橋本早十(4)	MF⑧八木勇氣(2)
MF⑧中田洋介(4)	MF③宮地隆典(1)
MF⑥中後雅喜(3)	MF ⑬ 奥山卓郎(2)
FW③巻 佑樹(1)	(58分⑩吉武 亨(2))
(50分⑨赤嶺真吾(2))	MF ⑪ 田之上 亮(2)
FW④原 一樹(1)	(76分③吉川 慧(4))
(89分⑦田中信成(4))	FW⑩岩田耕併(4)
S U B	S U B
GK⑨蒲原隼一郎(3)	GK⑨斎藤太郎哉(1)
DF⑩水摩貴志(4)	DF⑨遠山 俊(1)
DF②井邑太一(3)	MF④平田慶太(2)
MF⑥根本真吾(2)	MF②館野 彰(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	坂下博之

警告(C)/退場(S)

- 【駒】 65分: 中田洋介(C)、78分: 橋本早十(C)
 - 【亜】 63分: 吉武 亨(C)、74分: 宮地隆典(C)
- [シュート]14:14[枠内シュート]5:2[決定機]4:1 [CK]13:11 [FK]5:2 [PK]0:0 [直接FK]25:19 [間接FK]3:4 [OS]3:1 [主審]井上由史 [観衆]約450人

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機は本誌記者による記録です



▲廣井(手前)をはじめ、駒大守備陣は後半、亜大攻撃陣に仕事をさせなかった
▶中田が怪我から復帰。リーグ終盤に向けて頼もしい男が帰ってきた

基本フォーメーション



▲故障者情報▼ この試合、接触プレーで負傷した巻は右足の骨にヒビが入り、全治2週間。(越智千絵子)

いくことができた」という橋本のアシストで、またも中田が決めた。駒大は貴重な勝ち点「3」を積み上げた。

残るは強豪チームとの3試合。ここまで負け無しの駒大だが、優勝は近いようでもまだ遠い。覇者になるためにはいくら実力者揃いのチームとはいえ、チームが一つにまとまる必要がある。この試合、巻が負傷退場してからチームは一つになった。「あそこでエンジンがかかるのは遅い」。原の言葉どおり、残る3試合は今日のような戦いかたをして、簡単に勝てる相手ではない。「あとはもう強いチームとの対決だけなので、苦しい時間が続くと思うけど、そこをみんなが気持ちで乗り切つていきたい」(中田)。今、気持ちで戦う駒大サッカーをもう一度見つけ直すときがきている。